

(~前回ノートからの続き~)

本格的なレイアウト

PC 向けの Web サイトなどの場合には情報を整理して表示させる必要あり

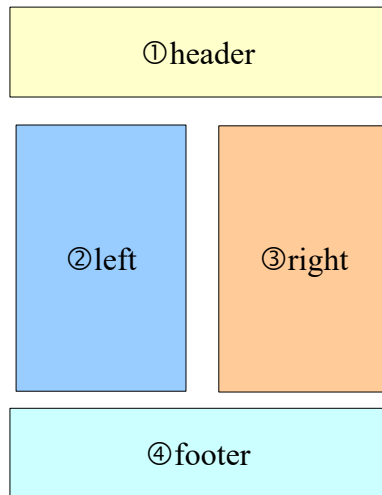
→ マルチカラムレイアウトを選択

実習) 基本的な 2 カラムレイアウトを考える

前回学習したレイアウトの基礎知識をもとにページを設計してみましょう

→ div, float, clear 使用

{ html ファイルの内容は ①header - ②left - ③right - ④footer の順に記述するが }
ブラウザの表示では以下になる



関連) レイアウトを絶対的な単位で指定するか or 相対的な単位で指定する

↓

固定レイアウト

↓

可変レイアウト



それぞれのレイアウトのメリット・デメリットについて確認しておこう

関連) 「リキッド(Liquid)レイアウト」「フレキシブル(Flexible)ボックスレイアウト」

「グリッド(grid)レイアウト」とは

→ 今後も新しいレイアウトが出てきたり、流行があるかもしれない

復習) HTML5 では新しい要素(セクション要素)が追加されている

→ 文書構造を明確に表現したい時にはこちらのほうがよい

確認) position, display プロパティの効果を確認

実習) 課題ページを可変レイアウトに変更し、効果を確認してみましょう

実習) 課題ページを3カラムレイアウトに変更してみましょう